



平成29年度 12月補正予算(案)の概要

一般会計	76億2,538万3,000円
特別会計	△ 66万1,000円
企業会計	△ 2億 32万6,000円
合 計	74億2,439万6,000円

(単位 千円)

会 計 区 分		現計予算額	補 正 額	補正後予算額
一 般 会 計 (第7号)		48,674,058	7,625,383	56,299,441
特 別 会 計	国民健康保険事業 特別会計(事業勘定)	11,289,975	△ 19,565	11,270,410
	国民健康保険事業 特別会計(直診勘定)	96,735	—	96,735
	後期高齢者医療事業 特 別 会 計	1,172,035	1,252	1,173,287
	介護保険事業特別会計	9,262,712	6,352	9,269,064
	診療所事業特別会計	265,116	11,300	276,416
	霊苑事業特別会計	25,009	—	25,009
	太陽光発電事業 特 別 会 計	98,338	—	98,338
	管理会財産区特別会計	2,313	—	2,313
	小 計	22,212,233	△ 661	22,211,572
企 業 会 計	水道事業会計 (支 出 分)	4,171,299	△ 191,289	3,980,010
	下水道事業会計 (支 出 分)	11,145,379	△ 9,037	11,136,342
	農業共済事業特別会計 (支 出 分)	176,222	—	176,222
	小 計	15,492,900	△ 200,326	15,292,574
合 計		86,379,191	7,424,396	93,803,587

主要事業の概要（目次）

[illegible]

No. 1	事業名 公共施設整備基金の設置	補正 予算額	7,000,000 千円
-------	-----------------	-----------	--------------

1 事業目的、趣旨等

公共施設マネジメント基本方針、公共施設再編計画等の的確な推進にあたり、公共施設の整備、除却等の資金を確保するため、公共施設整備基金を設置する。

今議会において、条例案と財政調整基金から公共施設整備基金への積替え予算を提案している。

2 事業内容

(1) 財政調整基金から公共施設整備基金への積替額

財政調整基金に、適正な規模と特定目的化分を残し、それ以外を公共施設整備基金に積替える。積替え額は、70 億円とする。

(2) 積替額の考え方

ア 財政調整基金の適正規模

標準財政規模の 10%以上が望ましいとされている。

(本市の 10%相当額)

28,330,129 千円 $\times 10\% \div 28.3$ 億円 ①

イ 財政調整基金内の特定目的化分・・・12.0 億円 ②

ウ 平成 29 年度当初予算編成後の財政調整基金・・・111.5 億円 ③

エ 積替え額 ③－①－② $111.5 \text{ 億円} - 28.3 \text{ 億} - 12.0 \text{ 億円} = 71.2 \text{ 億円}$
 $\Rightarrow 70 \text{ 億円}$

3 今後の基金積立方針

(1) 決算剰余金の積立額

地方財政法の規定により、1/2 以上の額を基金に積み立てなければならないため、毎年度 9 月補正予算で行ってきた。

(2) 財政調整基金への積立額

9 月補正予算時に決算剰余金を、純財政調整基金残高（特定目的化分を除く基金残高）が標準財政規模の 10%以上となるように積立てる。

(3) 公共施設整備基金、市債管理基金への積立額

前記(2)の残額を、その時点での財政見通しを見極め公共施設整備基金、市債管理基金に積立てる。

No. 2	事業名	デジタル防災行政無線整備事業	補正 予算額	債務負担行為 1,320,000 千円
-------	-----	----------------	-----------	------------------------

1 事業目的、趣旨等

国により進められている既存のアナログ電波のデジタル化の方針に伴い、本市のアナログ方式の防災行政無線は、平成34年11月末までしか使用できないこと及び市町合併前に整備した設備が老朽化し更新する時期に来ているため、デジタル方式により防災行政無線を再整備する。

2 事業概要

(1) 内 容

平成29年度（12月補正予算成立後）に公募型プロポーザルを行い、整備事業者を選定する。

平成30年度に実施設計・現地調査を行い、平成32年度までにデジタル防災行政無線を整備し、現行のアナログ防災行政無線の設備を撤去する。

詳細な整備スケジュールは、整備事業者と調整のうえ決定する。

(2) 事業期間 平成30年度～平成32年度

(3) 事業主体 豊岡市

(4) 今後のスケジュール

ア 平成29年12月議会 : 債務負担行為の設定

イ 平成30年1月～3月 : 公募型プロポーザルによる整備事業者の選定

ウ 平成30年6月議会 : 整備事業者との契約締結について議会へ提案

エ 平成30年度～32年度 : デジタル防災行政無線の整備

(ア) 親局・中継局・屋外拡声子局等の設備整備

(イ) 戸別受信機の配布

(ウ) 旧システムの撤去（旧施設撤去、旧戸別受信機回収等）

※緊急防災・減災事業債の期限である平成32年度末までに新システムの整備完了予定

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

限度額として1,320,000千円（緊急防災・減災事業債100%充当・70%交付税措置）

3 その他参考事項

現行のアナログ防災行政無線の運用開始時期

平成10年4月 城崎

平成12年8月 日高、平成12年10月 出石

平成15年12月 豊岡

平成20年4月 竹野、平成20年7月 但東

担当課名【防災課】（内線2191）

No. 3	事業名	北但広域療育センターの事業 拡張	補 正 予算額	15,596 千円
-------	-----	---------------------	------------	-----------

1 事業目的、趣旨等

北但広域療育センターでは、就学前の子どもを対象とした児童発達支援の利用希望者が増加し、受入が困難となってきたため、豊岡市、香美町、新温泉町の1市2町が指定管理者と協議し、定員枠を増加することとした。

また、現施設で行っている学童期の子どもを対象とした放課後等デイサービス事業についても、十分なサービスが提供できていない現状から、定員枠を増加することとし、児童発達支援の受入拡大に伴い、平成30年度から旧奈佐幼稚園で実施するため、必要となる改修等を行う。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 改修工事

- ・福祉のまちづくり条例に基づく改修…玄関及びトイレの段差解消
- ・サービス提供の環境を整える上で必要となる改修…トイレの改修、空調機器の設置等

イ 備品購入（事務用机、椅子、パソコン、書庫、療育グッズ等）

(2) 事業期間

改修工事 平成30年1月～3月末

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

平成30年1月～3月 改修工事及び監理委託業務

平成30年2月 備品購入

平成30年4月1日 供用開始

(5) 事業費

15,596千円（香美町2,194千円、新温泉町2,517千円負担）

内訳 改修工事11,986千円、備品購入3,000千円、その他610千円

担当課名【社会福祉課】（内線3001）

No. 4	事業名 「TOY00COME!」 応援事業	補 正 予算額	820 千円
-------	-----------------------	------------	--------

1 事業目的、趣旨等

若者は、都市部の企業に魅力を感じ、市内企業に就職しないという現状がある。市では、U I ターンをさらに進めるため、市内事業者が提供する支援や市が行う助成等を集約し、まち全体として若者を応援している姿勢を示す。また、市内事業者が就職説明会等でPRすることでU I ターン就職を促進する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 各事業者が提供する支援や市が行う助成等を集約する。

※下記は想定メニューであり、各協会及び事業者と協議中

- ・ 自動車購入特典
- ・ 豊岡鞆購入特典
- ・ 賃貸物件仲介手数料割引
- ・ レジャー施設利用割引
- ・ 温泉施設の利用割引
- ・ ウェディング利用割引
- ・ 豊岡＝大阪・神戸間 高速バス利用割引
- ・ 但馬＝伊丹間 航空機運賃助成

その他

イ 市内在住者もしくは市内在勤者で、18歳以上30歳未満の者が対象に含まれていることを条件とする。

(2) 事業期間

平成29年度～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

平成29年11月～ 各事業者の支援等のとりまとめ

平成30年1月～ ジョブナビ豊岡HP改修、パンフレット作成

2月～ PR開始（合同企業説明会・移住相談会等）

(5) 事業費

平成29年度 820千円

担当課名【エコバレー推進課】（内線2313）

No. 5 事業名 合同企業説明会開催事業	補 正 予算額	債務負担行為 4,643 千円
-----------------------	------------	--------------------

1 事業目的、趣旨等

市内の進学者が多い京阪神において、Uターン希望者に対し、市内企業の魅力や働く価値を伝え、Uターンの促進と市内企業とのマッチングを図る。

2 事業概要

(1) 内 容

市内企業と出会う機会を提供することで企業の魅力に触れ、面接から採用へとつなげていく。

ア 会 場：大阪市内

イ 開催時期：平成30年4月の日曜日予定

ウ 出展企業：30社程度

エ 対 象 者：大学、短大、専門学校等の平成31年3月卒業予定者、第二新卒
Uターン希望者

(2) 事業期間

平成26年度～

(3) 事業主体

豊岡市（委託）

(4) 今後のスケジュール

平成30年2月 公募～事業者決定

平成30年3月 広報・PR

平成30年4月 開催

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

4,643千円

3 その他参考事項

開催地については、参加者の交通アクセスを考慮し梅田周辺施設を想定

担当課名【エコバレー推進課】（内線2301）

No. 6	事業名	城崎温泉街交通環境改善事業	補正 予算額	1,800 千円
-------	-----	---------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

城崎温泉街は、道路が狭いため車や歩行者が輻輳し、そぞろ歩きが阻害されているため、街の魅力が半減していることが課題となっている。

この課題を解決し、城崎温泉街での安全・安心なそぞろ歩きができる魅力あるまちづくりを目指すため、交通環境の改善を図る取り組みを行っているところである。

2 事業概要

(1) 取り組みの経過

課題改善に向け平成28年6月に城崎温泉交通環境改善協議会を設立し、ワークショップや検討会を実施する中で、具体的な改善施策の検討した結果、社会実験を実施することとなった。

(2) 社会実験の内容

県道の一部区間で道路区画線を引き直して車道幅員を狭める社会実験を実施するので、これにより歩行者空間の拡大となるか、その効果について分析・検証する。

(3) 事業主体

豊岡市

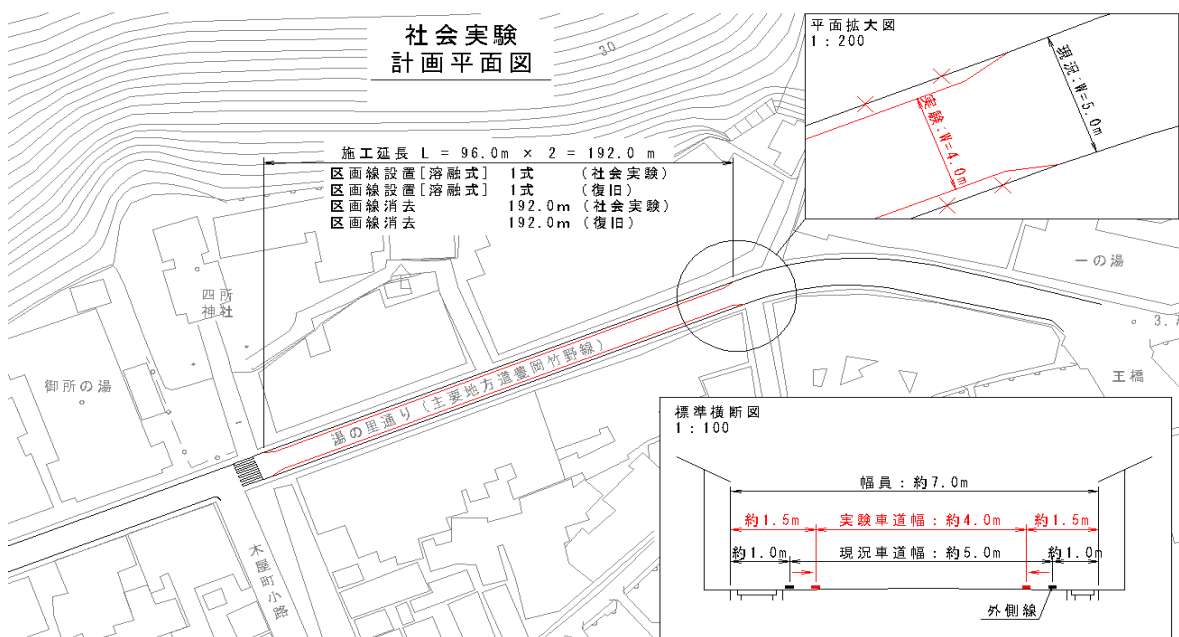
(4) 社会実験期間

2月下旬から3月中旬の2～3週間

(5) 事業費

平成29年度当初予算 5,190千円

12月補正予算（工事費） 1,800千円（地方創生交付金 補助率1/2）



担当課名【建設課】（内線2421）

No. 7	事業名	就学援助システム導入事業	補正 予算額	債務負担行為 6,000 千円
-------	-----	--------------	-----------	--------------------

1 事業目的、趣旨等

就学援助システムを導入し、認定に必要な住民情報、所得情報を一元管理することで、正確で迅速かつ効率的な認定及び支給事務を行い、新入学児童生徒学用品費の入学前支給を実施する。

2 事業概要

(1) 内 容

住民情報および所得情報と連携したシステムを整備することにより、就学援助事務（認定、通知、支給等）の効率化を図る。

(2) 事業期間

平成30年1月～10月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

平成30年1月 プロポーザル方式による業者選定開始

平成30年4月 システム導入、試験運用開始

平成30年10月 システム完全運用

(5) 全体事業費

導入経費 6,000千円（初年度のみ）

保守管理経費 324千円/年間

3 その他参考事項

就学援助制度とは…学校教育法に基づき、経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費、給食費、修学旅行費などを支給するもの。

担当課名【こども教育課】（内線2725）

No. 8	事業名 図書館整備事業（機能強化）	補正 予算額	△14,300 千円
-------	-------------------	-----------	------------

1 事業目的、趣旨等

平成29年2月に策定した「豊岡市図書館未来プラン」に基づき、図書館に新たな居場所機能を持たせるため、施設の長寿命化及び誰もが居心地が良いと感じられる空間を整備する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 談話スペースの整備

現DVDコーナーを撤去し、床・壁面・天井の色、材質を変更することで視覚的に書架スペースと違う異空間をつくる。

イ テラス（ウッドデッキ）・芝生広場の整備

屋内外が緩やかにつながり、その空間を休憩・交流広場として活用することで図書館の新しい過ごし方を提案するエリアをつくる。

ウ ソファ等備品整備

談話スペース、テラスのイメージに合う、ゆったりくつろげる内容とする。

エ 身体障害者用駐車場の整備

2区画（屋根付き）

オ 長寿命化のための補修工事

(2) 事業期間

平成29年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

平成29年12月～平成30年3月 館内整備・改修工事

(5) 全体事業費

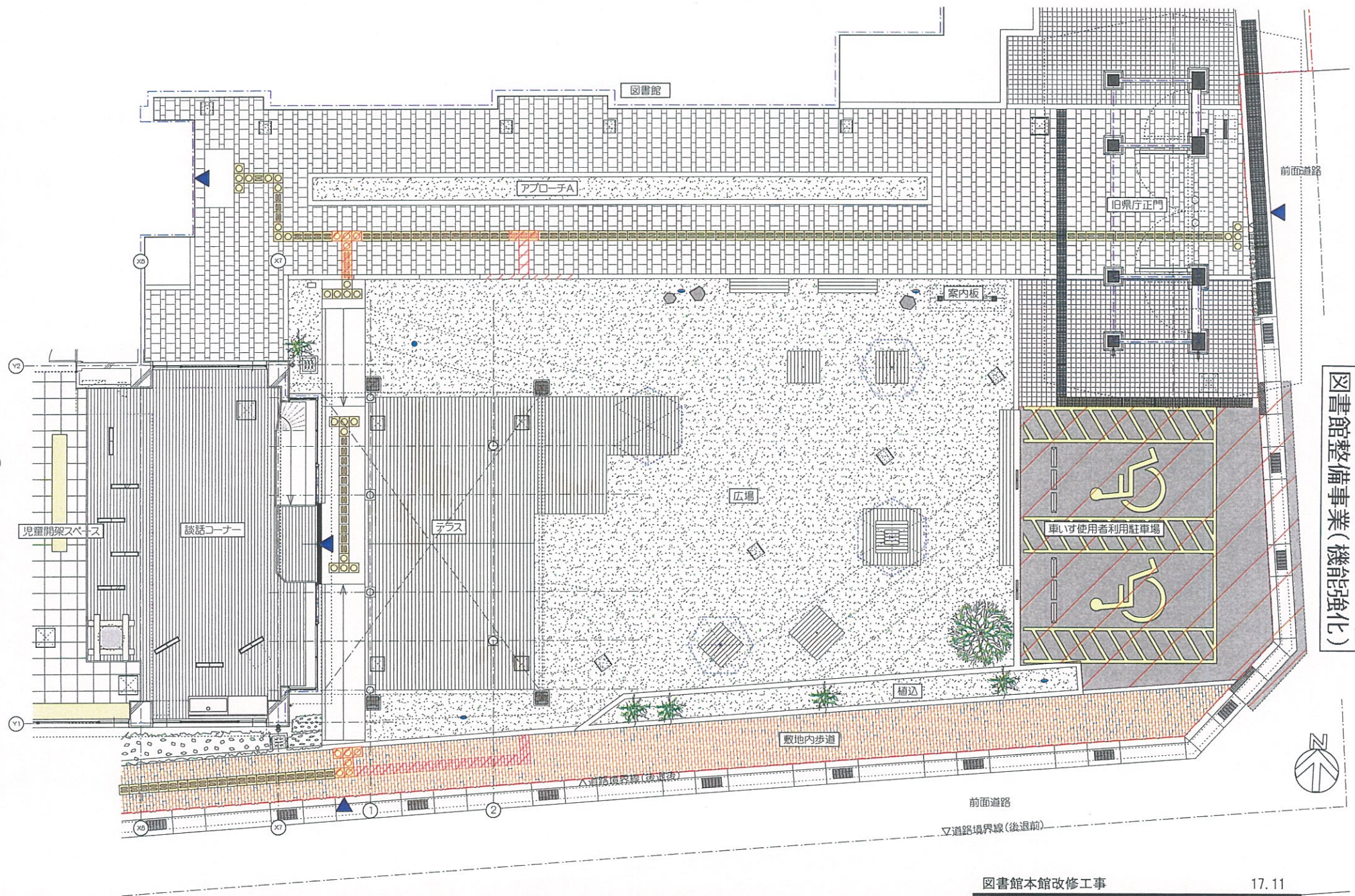
137,400千円（当初予算151,700千円）

<事業費内訳>

単位 千円

内 容	当初予算	今回補正	補正後の予算
居場所づくり（ア～エ）	33,700	31,600	65,300
長寿命化のための補修（オ）	118,000	△45,900	72,100
差 引	151,700	△14,300	137,400

担当課名【生涯学習課】（内線2741）



図書館整備事業(機能強化)

図書館本館改修工事

17.11

平面図・外構図 S=1/100 (A3)
[縮小図縮尺(用紙): S=1/141(A4)]

/A

No. 9	事業名	新たな高齢者福祉施策	補正 予算額	債務負担行為 15,350 千円
-------	-----	------------	-----------	---------------------

1 事業目的、趣旨等

高齢者への敬愛と高齢者と地域住民との交流促進を目的として実施している敬老会補助事業については、その効果が一時的であり、効果の持続性に課題があることなどから、平成29年度限りで廃止することとし、平成30年度からは、地域のつながりの弱まりに伴う高齢者の孤立化や閉じこもりによる心身機能の低下を防ぐ事業を開始する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 高齢者安心・見守り事業（孤独死ゼロ作戦）

高齢者同士の見守り活動を促進し、高齢者の安心・安全の確保、孤立化防止・社会参加を図るため、一人暮らし高齢者等への定期的な見守り訪問活動を行う老人クラブに、年額30千円の補助金を交付する。

イ 玄さん元気教室補助金

高齢者が気軽に参加できる住民主体の体操教室である「玄さん元気教室」の新規団体の確保等を図り、教室への参加を通じた高齢者の健康維持に資するため、玄さん元気教室の実施地区に、年額30千円の補助金を交付する。

ウ ふれあいいきいきサロン補助金

区内のサロンの実施箇所を増やし、高齢者が地域住民とつながれる場所の拡大を図るため、社会福祉協議会の補助の終了したサロンに、年額20千円の補助金を交付する。

(2) 事業期間

平成30年4月1日から

(3) 補助団体

ア 高齢者安心・見守り事業

単位老人クラブ（市 → 市老人クラブ連合会 → 単位老人クラブ）

イ 玄さん元気教室補助金

区、地域コミュニティ組織

ウ ふれあいいきいきサロン補助金

区内の団体（市 → 社会福祉協議会 → 実施団体）

(4) 全体事業費

平成30年度

ア 高齢者安心・見守り事業	7,500千円
イ 玄さん元気教室補助金	5,250千円
ウ ふれあいいきいきサロン補助金	2,600千円
	15,350千円

担当課名【高年介護課】（内線3071）

No.10	事業名	ゼロ市債を活用した事業執行	補正額	債務負担行為 176,600 千円
-------	-----	---------------	-----	----------------------

1 事業目的、趣旨等

工事等発注時期の年度内平準化、発注件数の少ない春先の受注機会の拡大、早期完成による市民サービスの提供などを目的として、平成 30 年度実施予定の市単独事業の一部について前倒し契約を行い、年度の切れ目のない公共事業の執行を図る。

今回補正予算に債務負担行為（年度中は支出を伴わないゼロ市債）を設定し、平成 29 年度内には業者との契約までの事務手続きを行い、支払いは 30 年度に行う。

これにより、業者は新年度に入ると直ちに工事等に着手することができ、早期の完成が図れることになる。

2 事業概要

(1) 内 容

◇ 一般会計（7 件 87,600 千円）

・ 太陽光発電システム設置費補助金	6,200 千円
・ 空き店舗等開業支援事業費補助金	3,000 千円
・ 農業用施設管理事業	15,000 千円
・ 公園管理事業	6,000 千円
・ 住宅管理事業	48,000 千円
・ 小学校施設管理事業	6,300 千円
・ 幼稚園施設管理事業	3,100 千円

◇ 水道事業会計（1 件 89,000 千円）

・ 老朽管更新事業	89,000 千円
-----------	-----------

■ 合 計 8 件 176,600 千円

(2) 事業期間

平成 30 年度

(3) 事業主体

豊岡市

3 その他参考事項

過去のゼロ市債設定状況

平成 20 年度	13 件	103,700 千円	平成 21 年度	11 件	119,800 千円
平成 22 年度	9 件	156,750 千円	平成 23 年度	9 件	142,900 千円
平成 24 年度	8 件	106,250 千円	平成 25 年度	8 件	149,725 千円
平成 26 年度	10 件	224,908 千円	平成 27 年度	11 件	425,446 千円
平成 28 年度	8 件	182,200 千円			

担当課名【財政課】（内線 2051）